

「東京トイレ防災マスタープラン素案」に対する意見募集の結果

1 意見募集の期間と件数

(1) 募集期間

令和7年2月14日（金）から令和7年3月16日（日）まで

(2) 意見件数

9件

2 ご意見と東京都の考え方

ご意見（概要）	東京都の考え方
本編「5. 災害用トイレの適性配備について」 誰も取り残さない、障害者にも配慮可能なトイレ環境整備を東京都としてご提示していただきたい。 特に、介助用ベッドの設置は、排泄困難でおむつが必要な障害者だけでなく、高齢者を含む幼児の利活用も見込まれる。	区市町村に対して指針として示している別紙3の「災害用トイレの確保・管理に係るアセスメントシート」中の「7. 要配慮者ニーズへの対応」にて記載させていただいておりましたが、いただいたご意見を踏まえ、推進すべき配慮事項について、追記・修正しました。
資料編「2. 災害時に利用できるトイレの種類・特徴（マンホールトイレ）」 昨今のマンホールトイレの仕様を考慮すると、その水源はプール、雨水貯留槽および防災井戸を水源としており、公共水道を水源として整備することは少ないと思われる。各種トイレのライフライン等の被害の影響の表において、マンホールトイレが断水時に△(水洗不能)となっているが、「水洗不能」はでなく、「水洗可」とすべきと考える。	都では、本管直結型のマンホールトイレの利用時など、様々な状況を想定した対策強化を進めております。 いただいたご意見については、今後の防災対策の参考とさせていただきます。
資料編「2. 災害時に利用できるトイレの種類・特徴（マンホールトイレ）」 表中の「特徴」について都内で多くの実績のある流下型も掲載すべきと考える。	いただいたご意見を踏まえ、マンホールトイレの特徴について、追記しました。
資料編「2. 災害時に利用できるトイレの種類・特徴（マンホールトイレ）」 表中の「確保・整備に当たり考慮すべき仕様」について、水源は、プール、雨水貯留及び井戸	都では、プール、雨水貯留及び井戸水などによる水源確保は、各種災害用トイレの共通課題として整理し、本編の対策として整理し、対策の強化を進めております。

水の利用が断水時に効果的であるため、それらの利用を検討すること。	いただいたご意見については、今後の防災対策の参考とさせていただきます。
資料編「４．参考事例」 参考事例において、兵庫県神戸市における取組事例がありますが、東日本大震災で被災し、マンホールトイレの運用実績がある、東松島市の取組事例を掲載してはどうか。	いただいたご意見を踏まえ、参考事例について追記しました。
資料編「２．災害時に利用できるトイレの種類・特徴（マンホールトイレ）」 表題について、「（５）マンホールトイレ〈下水道・浄化槽・便槽〉」と変更すべきと考える。	いただいた御意見を踏まえ、表題について追記しました。
本編「３．予防フェーズにおける対策（７）マンション防災の推進」 「トイレの利用再開に向けた点検方法の例や災害用トイレの利用方法などを都内マンションへ広く周知」とあるが、自分の居住するマンションのトイレシステムを調査・理解した上で、点検方法や災害用トイレの利用方法（災害時のトイレ使用マニュアル）を検討する必要がある。また、検討にあたっては、専門知識を有する方の支援を受けるための、財政的補助が必要と考える。	都では、東京とどまるマンションへの給排水管点検調査として、古くなった給排水管を調査・点検し、給排水管の改修方法や、大地震後に損傷の有無を確認する点検方法等を提案する専門家を派遣しています。 いただいたご意見については、今後の防災対策の参考とさせていただきます。
本編「３．予防フェーズにおける対策（７）マンション防災の推進」 多くのマンションで備蓄されているマンホールトイレは、汚物を下水道へ搬送するための水源や送水設備がなく、汚物がマンホールに堆積することが想定し、居住者が水道を使うと汚水が敷地内にあふれるおそれがある。マンホールに汚物捕捉装置を設置することが有用である。	いただいた御意見を踏まえ、資料編「２．災害時に利用できるトイレの種類・特徴」について追記しました。 併せて、都内マンションへ向け、トイレの利用再開に向けた点検方法の周知を進めてまいります。 いただいたご意見については、今後の防災対策の参考とさせていただきます。
本編「Ⅲ．基本方針 ２．災害時に誰もが快適で衛生的な質の高いトイレを利用できる環境を整備する」 「多様な利用者のニーズに配慮した快適で質の高いトイレ環境の整備を加速する」とあるが、	区市町村に対して指針として示している別紙３の「災害用トイレの確保・管理に係るアセスメントシート」中の「６．多様な視点に配慮した環境づくり」、「７．要配慮者ニーズへの対応」及び「８．衛生環境の確保」にて記載させ

特性にあわせた発災時の支援の詳細（車椅子等の乗せ換え、オムツを交換、オムツ使用後の処理、オムツ、おしりふき、手指消毒液等の備品など）を記載すべきと考える。

ていただいておりますが、いただいたご意見を踏まえ、一部推進すべき配慮事項について、追記・修正しました。